

こんにちは
よしい恭子です

春日民報

2023年8月
日本共産党
春日市議員
吉居恭子
下白水北5-18
☎574-2076



よしいHP

2023年6月議会報告



監査でわかつたずさんな経理

黒塗りでおなじみの放課後児童クラブ指

定管理者の監査結果について、質問しました。

《一般質問要約》

放課後児童ク

ラブ(テノ・サポ

ト社)の令和3

年度の監査報

告では、協定書

の「業務の実施

に係る経理は

他の事業と区分し、

会計年度ごとに独立

「収支に関する帳票

その他記録を整備し、

常に状況を明らかに」



2022年度
監査報告

明らかとなりました。

コロナ禍で、長い間

保護者も市議もクラ

ブに入室できず、唯

一、運営状況を推し

測る収支報告が黒塗

りの上、紛失金の支

出計上やコロナ支援

金で得た多額の備品

の記載もれ。2億円

を越す事業で一部上

場企業の経理とは、

とても思えません。

しかし、市は、監査

員の指摘事項につい

市は事業者を擁護

て「市が経理マニユア

ルなど整備していれ

ば指摘されなかった」

など、なぜか事業者

をかばう回答に終始。

紛失金に関して「も

「正直に報告したと

も言える」どうせ指

定管理料の中から出

すのだから問題ない」

など、居直りともと

れる回答でした。

また、多くの市民が

長い間大事に育て、

実績を積み上げてき

た前事業者の運営に

放課後児童クラブ
教育部へ移管



関連記事

ました。

許せない発言もあり

一方面的な批判など、

関し、事実に対する

た前事業者の運営に

実績を積み上げてき

た。また、多くの市民が

長い間大事に育て、

実績を積み上げてき

た前事業者の運営に

実績を積み上げてき

た。また、多くの市民が

長い間大事に育て、

実績を積み上げてき

た前事業者の運営に

実績を積み上げてき

た。また、多くの市民が

長い間大事に育て、

実績を積み上げてき

た前事業者の運営に

実績を積み上げてき



給食費無償化

意見書(案)

*賛成議員(敬称略)

有村、奈須、中

村、北田、西川、

田中、吉居

*反対議員(敬称略)

原、高橋、森山、

佐藤、岩淵、西村、

迫、船久保、内野、

米丸、松尾、安部

<6月議会で提出された議案の一部>

① 50号議案春日市税条例の一部を改正する条例の制定(吉居、有村議員反対、他賛成)

《森林環境税:市民税に加えて一律年1000円課税となる》は、森林の公益的機能を発揮させる整備等の財源には必要だが、温室効果ガスを排出する企業にも課税すべき。また、一律均等課税であり逆進性が強いので反対。

《軽自動車税》電動キックボードは、道路交通法の改定で運転条件が緩和され安全性が低下する上に、減税(3700円より2400円へ)されれば利用拡大を促す結果、事故が増える恐れがあるので反対。(諸外国では、事故多発で規制強化の動きが進んでいる)



放課後児童クラブは、令和5年度の機構改編で、市長部局(保育部門)から教育部へと移動。教育部行政としての本事業に期待をしたいと思えます。引き続き保護者や関係者と連携し、児童の安全と成長を保障し、子どもにとって楽しく、保護者にとって

各国の政党助成金事情

国民一人当たり250円の税金を、自己の支持しない政党にも事実上の献金を強要させ、国民の思想・良心の自由や政党支持の自由(憲法第十九条)を侵害するので違憲です。

交付予定の政党交付金(試算)	
自民	159億1,000万円
立民	68億3,200万円
維新	33億5,100万円
公明	28億6,900万円
国民	11億7,300万円
れいわ	6億1,900万円
N党	3億3,400万円
社民	2億6,000万円
参政	1億8,400万円



令和5年の第2回定例会が、6月9日〜27日に開かれました。初当選の議員6名が加わり、一般質問が行われた6月21日には33名、22日は54名と、多くの市民の皆さんで傍聴席は埋まりました。議会をより身近に感じ、市政に関心を持って頂き「市民の市民による市民のため」の市政を実現できるように、引き続き多くの皆さんの参加をよろしくお願いします。

常任委員会や議会運営委員会なども傍聴



今期初の定例会 傍聴者多数

- ①フランスでは男女同数でなければ減額されます。
 - ②ドイツでは、党費や寄付等政党が集めた金額に比例し交付。
 - ③アメリカには、政党自制金制度が無い。
 - ④イタリアでは、国民投票の結果、90.3%の賛成で廃止。
 - ⑤南米のボリビアでは、2008年政党助成金を廃止し、その分を障害者支援の基金に充てることを決定。
- *日本の政党助成金は、ドイツの1.8倍、フランスの3.2倍。

春日市のマイナカード事情



マイナンバーカードの普及に伴い、全国でカードに関する様々なトラブルが毎日のように報道されています。春日市では、全国平均の70%を上回る77%の市民がカードを申請しています(再交付等を含む)。また、今年度4月〜7月の間に暗証番号を再登録した数は564件、4月からの返納数は353件、その内、不安などによる返納は7件でした。

して頂ければ、一層、市政の現状を知ることができると思います。

このマイナンバーカードには様々な矛盾点や問題点があります。

- ① カード取得は任意であるのに、健康保険証を廃止しカードと一体化すれば事実上の強制となります。
- ② 紐付け登録が煩雑で、数が増えるにつれ、自治体職員の仕事の激増によるヒューマンエラーや、カード紛失時の情報漏洩なども増えています。
- ③ マイナカード取得促進に、ポイント付与などを含め、6兆円を超過する莫大な国民の税金を、すでに使っています。
- ④ マイナカード普及で膨大な利益をあげた大企業が、担当政治家の関連政治団体へ多額の企業献金をし汚職の源と言えます。
- ④ 重度障がい者や認知症患者などは、取得の判断ができないため、マイナカードを申請することができません。

*OECD諸国では、人権尊重、個人情報保護の立場から、カードを作らない、紐付けをしないなど、逆にカード機能を制限する動きになっています。

我が国の与野党からも、疑問の声があがっています。

《無料法律生活相談会》

とき：毎月、第4水曜日の19時〜
ところ：下白水北公民館
*法律関係、市政・生活上のお困り事など、何でも相談できます。
*当日都合のつかない方、お急ぎの方は09083906222:よいしまで

はてなリーフ
(あなたの疑問にお答えします)

09083906222まで、お電話ください。

JCPサポーター 大募集中

気候変動、ジェンダー平等、非正規や低賃金の問題、高すぎる教育費と奨学金の問題、環境問題、少子高齢化をどう乗り切るか等、私たちが抱える問題は深刻です。日本共産党は、平和、民主主義、人権、くらしを守る立場を貫き101年。国民多数の合意による新しい日本への変革をめざしています。

市民一人ひとりが大事にこれ、若者が希望を持てる社会を、一緒につくりませんか？

09083906222まで、お電話ください。